

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 1 安全で安心して暮らせるまちに
重 点 的 取 組 1 犯罪や交通事故などが少ないまちをつくる

担当課名		自治振興部 地域政策課	
予算科目	予 算	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	08	交通安全対策費

事業名	交通安全対策一般事業	事業開始年度	平成 * 年度
	交通安全に関する啓発指導の実施（啓発活動、指導員の配置）	根拠法令 条例 個別計画等	交通安全対策基本法 第9次廿日市市交通安全計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 (特に子どもや高齢者)	啓発・指導体制の充実など交通安全対策を強化し、交通事故件数を減らす。 防犯に関する啓発・指導体制の充実などにより、地域の防犯力の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	廿日市警察署、廿日市市交通安全協会など	①情報収集活動 ②交通安全教室、サロン等 ③イベント、広報啓発、青色防犯パトロール

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

- ・くらし安全指導員による交通安全教室開催
市内公立小学校・保育園：35校（園）
その他：10団体
- ・各種イベントに併せた交通安全啓発
はつかいち桜まつり
- ・交通安全に係る各種要望に対する警察機関との連絡調整
- ・交通安全運動や交通安全協会と連携した街頭啓発や立哨活動
廿日市交通安全協会が実施する立哨活動
交通安全運動期間中における立哨活動と市内パトロール

【歳出】

くらし安全指導員（3人）	7,521,630 円	需用費	241,802 円
（報酬）	6,076,800 円	（消耗品費）	210,921 円
（共済費）	1,027,910 円	（光熱水費）	30,881 円
（旅費）	416,920 円	旅費	2,200 円
		役務費	9,000 円
		使用料及び貸借料	2,650 円

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	5,171,539	7,777,282		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	5,171,539	7,777,282		
	人件費（按分） B	0.20 人 1,754,400	0.50 人 4,243,000		
	総事業費 (A+B)	6,925,939	12,020,282		
単位 ト換算 コス	① 人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	① 市民1人当たり	59	102		
	②				

到達目標

活 動 及 び 成 果 指 標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	くらし安全指導員による交通安全教室の開催回数	回	45	45	45	50	
	(保・小・中・高校等での開催実績)						
	交通事故による子どもと高齢者の死傷者数【総合計画指標】	人	161	134	112	128	
	(※広島県警作成資料)						